

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式
信託期間	無期限（2004年9月30日設定）
運用方針	投資信託証券への投資を通じて、主にインドの金融商品取引所に上場されている株式に投資を行い、信託財産の成長を目指して運用を行います。
主要投資対象	外国投資法人「イーストスプリング・インベストメント・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の米ドル建て投資証券およびわが国の証券投資信託「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）」の受益証券（振替受益権を含みます。）を主要投資対象とします。
組入制限	<ul style="list-style-type: none">・投資信託証券への投資割合には制限を設けません。・外貨建資産への投資割合には制限を設けません。・株式への直接投資は行いません。
分配方針	毎決算時（9月30日。休業日の場合は翌営業日。）に、基準価額水準・市況動向等を勘査して分配金額を決定します。ただし、分配対象額が少額の場合は、収益分配を行わないこともあります。

運用報告書（全体版）

イーストスプリング・ インド株式オープン

第21期（決算日 2025年9月30日）

受益者のみなさまへ

平素は格別のお引立てにあずかり厚くお礼申し上げます。

さて、「イーストスプリング・インド株式オープン」は、上記の決算を行いましたので、ここに期中の運用状況をご報告申し上げます。今後とも一層のご愛顧を賜りますよう、お願い申し上げます。

イーストスプリング・インベストメント株式会社

〔お問い合わせ先〕

電話番号：03-5224-3400

（受付時間は営業日の午前9時から午後5時まで）

ホームページアドレス：<https://www.eastspring.co.jp/>

〒100-6905

東京都千代田区丸の内2-6-1丸の内パークビルディング

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額						投資信託券率	純総資産額
	(分配落)	税分	込配	み金	期騰	中落率		
17期(2021年9月30日)	円 20,282			1,000		% 59.6	% 98.6	百万円 77,293
18期(2022年9月30日)	22,086			1,000		13.8	97.1	81,723
19期(2023年10月2日)	25,032			1,000		17.9	97.2	141,789
20期(2024年9月30日)	30,775			1,000		26.9	99.0	268,641
21期(2025年9月30日)	28,084			0		△ 8.7	98.0	240,737

(注) 基準価額の騰落率は分配金込みです。

(注) 純資産総額の単位未満は切捨てです。

(注) 当ファンドは公表されている適切な指標が存在しないためベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

○当期中の基準価額等の推移

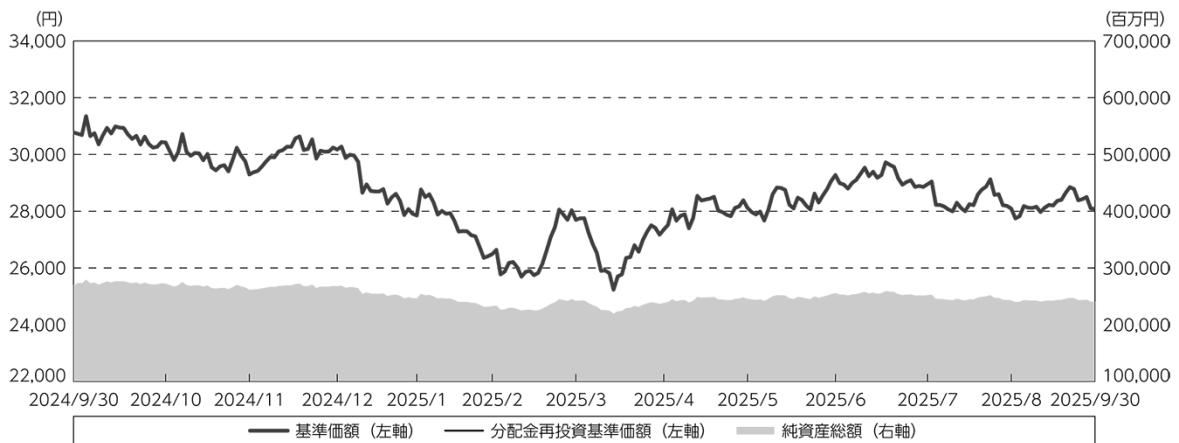
年月日	基準価額			投資信託券率
	騰	落	率	
(期首) 2024年9月30日	円 30,775		% —	% 99.0
10月末	30,422		△ 1.1	97.9
11月末	29,295		△ 4.8	98.3
12月末	30,172		△ 2.0	98.3
2025年1月末	27,850		△ 9.5	98.4
2月末	26,487		△13.9	98.9
3月末	27,697		△10.0	97.9
4月末	27,354		△11.1	98.1
5月末	28,115		△ 8.6	98.1
6月末	29,276		△ 4.9	98.4
7月末	28,950		△ 5.9	98.6
8月末	28,092		△ 8.7	98.6
(期末) 2025年9月30日	28,084		△ 8.7	98.0

(注) 謄落率は期首比です。

○運用経過

(2024年10月1日～2025年9月30日)

基準価額等の推移について



基準価額の主な変動要因

当期の基準価額は下落しました。

（下落要因）

- ・投資対象ファンドを通じて保有する株式の価格が下落したこと。
- ・円高インドルピー安となったこと。

投資環境について

インド株式市場

インド株式市場は、インド国内の一時的なインフレ上昇懸念や、一部企業における業績発表内容が事前予想を下回ったことや、米大統領選挙を前にした外国投資家のリスク回避姿勢などを背景に期初から下落しました。加えて米国の関税政策を巡る不透明感およびインド企業の業績や国内経済の短期的な減速懸念を背景にインド株式市場から外国投資家の資金流出が見られ、2025年2月にはさらに下落基調を強めました。その後、インド準備銀行（RBI、中央銀行）が流動性供給や市場予想を上回る利下げを決定し、さらにインフラ関連融資に対する引当金規制緩和を発表したことなどが好感され反発しました。7月以降は米国との関税交渉の進展に対する不透明感や、米国による関税率最大50%への引き上げ発表が嫌気され、株価は上値の重い展開となり期末を迎きました。通期では下落となりました。

為替市場

インドルピーは、好調な米国経済指標を受けて米長期金利が上昇し、米ドル高が進んだことに加え、2024年11月のインドの貿易赤字が過去最大となったことなどを背景に下落しました。その後、米トランプ政権による相互関税の発動をきっかけに、米国の景気後退懸念や、財政悪化懸念などから米ドルが下落し、インドルピーは反発しました。しかし、2025年7月以降は、米国との関税交渉の不透明感などを背景にインドルピーは再び下落しました。通期では対米ドルで下落となりました。円は、期初から好調な米国経済指標を受けて米長期金利が上昇したことで日米の長期金利差が拡大し円安方向に動いたあと、米ドルの下落や日銀利上げ観測などを背景に円高となり、通期では米ドル高円安となりました。通期ではインドルピーは対円で下落しました。

国内債券市場

日本国債市場では、円安による輸入物価の上昇などを背景にインフレ懸念が高まり、2025年1月以降は日銀の利上げペースの加速観測などから、日本国債利回りは上昇しました。しかし、米トランプ関税による米国の景気悪化懸念などから世界の株価が下落し、資金が債券にシフトする動きがみられ、4月上旬に日本国債の利回りは一時的に急低下ましたが、その後は再び日銀の利上げやインフレ高止まり観測を背景に利回りは上昇し期末を迎きました。通期では利回り上昇となりました。

ポートフォリオについて

当ファンド

主要な投資対象の一つであるイーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド（以下「インディア・エクイティ・オープン」ということがあります）の組入比率を高位に保つよう運用しました。

インディア・エクイティ・オープン

インド株式を主要投資対象とし、長期的な成長を目指した運用を行いました。個別銘柄調査とバリュエーションを重視し、市場全体およびセクター内で割安に評価されている銘柄を中心に投資を行い、割高となった銘柄の組入れを減らしました。当期は、病院運営事業の力強い成長と診断事業の回復が好感された病院経営のフルティス・ヘルスケア社の保有がプラス要因となった一方で、顧客である米国企業のIT支出減速懸念を背景とした業績見通しの不透明感から下落した大手ITサービス会社のインフォシス社の保有がマイナス要因となりました。

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型 I（適格機関投資家向け）

主としてデュレーションをコントロールすることによって、ベンチマークであるICE BofA 国債インデックス（1～10年債）を中長期的に上回ることを目指して運用を行いました。

ベンチマークとの差異について

当ファンドにおいては、運用の基本方針に適合した、公表されている指数が存在しないため、ベンチマークおよび参考指標を設けておりません。

分配金について

分配金額は、基準価額水準・市況動向等を勘案して、以下の通りとさせていただきました。なお、留保益の運用につきましては、特に制限を設けず、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第21期
	2024年10月1日～ 2025年9月30日
当期分配金	—
(対基準価額比率)	—%
当期の収益	—
当期の収益以外	—
翌期繰越分配対象額	19,152

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの收益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

(注) 一印は該当がないことを示しています。

○今後の運用方針について

当ファンド

主要な投資対象の一つであるインディア・エクイティ・オープンの組入比率を高位に保つことを基本とします。

インディア・エクイティ・オープン

米国から最大50%の関税を課すとの発表がありましたが、インド経済は他国と比べて輸出依存度が低く、国内需要が成長の主な原動力となっているため、対米輸出の混乱が上場企業の業績に与える直接的な影響は限定的であると見ています。2025年9月初旬にGST評議会で物品・サービス税(GST)の減税案が正式に承認されましたが、個人消費を喚起することで、不透明な外部要因がインド経済に与えるマイナスの影響を吸収することができると言えられます。当該ファンドでは、金融サービス、自動車メーカー、不動産デベロッパーといった分野に着目しています。世界経済の先行きに対する不確実性が増し、投資家のリスク許容度が低下することで株式などのリスク資産が売られる可能性があるなかでも、インド市場は主に国内経済成長に依存しているため、他国と比べて相対的に回復力が高いと考えられます。個別銘柄の選択においては中長期的な市場の価値が株価に正確に反映され、過大・過小評価されていないかを冷静に判断することが重要です。引き続き、ファンダメンタルズが強固で割安な銘柄に着目しながら、選別投資を行う方針です

イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）

今後もファンダメンタルズ分析、金利動向予測、イールドカーブ分析等を行い、ベンチマークであるICE BofA国債インデックス（1～10年債）を中長期的に上回ることを目指した運用を行っていく所存です。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年10月1日～2025年9月30日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 387	% 1.350	(a)信託報酬=期中の平均基準価額×信託報酬率
(投信会社)	(158)	(0.550)	委託した資金の運用の対価
(販売会社)	(221)	(0.770)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内のファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受託会社)	(9)	(0.030)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他の費用	0	0.001	(b)その他費用=期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保管費用)	(0)	(0.000)	海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管および資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監査費用)	(0)	(0.001)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(その他の1)	(0)	(0.000)	信託管理事務に係る手数料
合計	387	1.351	
期中の平均基準価額は、28,707円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

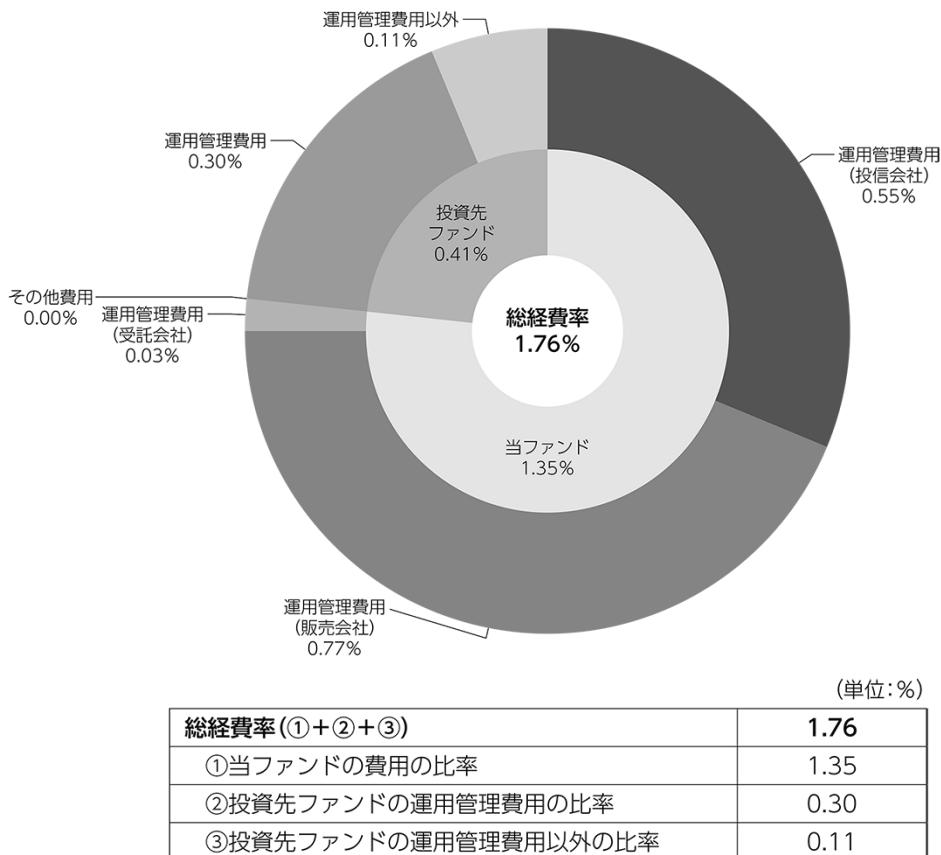
(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、当ファンドが組み入れている投資信託証券が支払った費用を含みません。

(参考情報)

○総経費率

期中の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を期中の平均受益権口数に期中の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.76%です。



(注) ①の費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドが組み入れている投資信託証券です。

(注) ①の費用は、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) ①の費用と②③の費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

○売買及び取引の状況

(2024年10月1日～2025年9月30日)

投資信託証券

銘柄			買付		売付	
			口数	金額	口数	金額
外国	米ドル建 モーリシャス籍	イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・エクイティ・オープン・リミテッド	千口 494	千米ドル 36,000	千口 1,430	千米ドル 97,000

(注) 金額は受渡し代金です。

(注) 単位未満は切捨てです。

○利害関係人との取引状況等

(2024年10月1日～2025年9月30日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2025年9月30日現在)

ファンド・オブ・ファンズが組入れた邦貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)		当期末		
	口数	口数	評価額	比率	
イーストスプリング国内債券ファンド (国債) 追加型I (適格機関投資家向け)	千口 401,177	千口 401,177	千円 413,894	0.2	
合計	401,177	401,177	413,894	0.2	

(注) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

ファンド・オブ・ファンズが組入れた外貨建ファンドの明細

銘柄	期首(前期末)		当期末		
	口数	口数	評価額	外貨建金額	邦貨換算金額
イーストスプリング・インベストメンツ・ インディア・エクイティ・オープン・リミテッド	千口 24,030	千口 23,095	千米ドル 1,581,725	千円 235,487,236	97.8
合計	24,030	23,095	1,581,725	235,487,236	97.8

(注) 邦貨換算金額は期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) 比率欄は、純資産総額に対する評価額の比率です。

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨てです。

○投資信託財産の構成

(2025年9月30日現在)

項 目	当期末	
	評価額	比率
投資信託受益証券	千円 413,894	% 0.2
投資証券	235,487,236	96.9
コール・ローン等、その他	7,109,273	2.9
投資信託財産総額	243,010,403	100.0

(注) 評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 外貨建純資産(235,487,236千円)の投資信託財産総額(243,010,403千円)に対する比率は96.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したもので、なお、2025年9月30日における邦貨換算レートは、1米ドル=148.88円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2025年9月30日現在)

項 目	当期末
(A) 資産	円 243,010,403,793
コール・ローン等	7,109,213,973
投資信託受益証券(評価額)	413,894,683
投資証券(評価額)	235,487,236,706
未収利息	58,431
(B) 負債	2,272,952,896
未払解約金	612,972,189
未払信託報酬	1,658,572,888
その他未払費用	1,407,819
(C) 純資産総額(A-B)	240,737,450,897
元本	85,721,153,551
次期繰越損益金	155,016,297,346
(D) 受益権総口数	85,721,153,551口
1万口当たり基準価額(C/D)	28,084円

(注) 元本の状況

期首元本額	87,291,267,064円
期中追加設定元本額	14,604,477,232円
期中一部解約元本額	16,174,590,745円

(注) 1口当たり純資産額は2,8084円です。

(注) 上記表中の次期繰越損益金がマイナス表示の場合は、当該金額が投資信託財産の計算に関する規則第55条の6第10号に規定する額(元本の欠損)となります。

○損益の状況 (2024年10月1日～2025年9月30日)

項 目	当期
(A) 配当等収益	円 13,914,456
受取利息	13,914,456
(B) 有価証券売買損益	△ 17,454,015,960
売買益	14,872,321,915
売買損	△ 32,326,337,875
(C) 信託報酬等	△ 3,394,764,557
(D) 当期損益金(A+B+C)	△ 20,834,866,061
(E) 前期繰越損益金	55,629,439,490
(F) 追加信託差損益金	120,221,723,917
(配当等相当額)	(108,545,800,116)
(売買損益相当額)	(11,675,923,801)
(G) 計(D+E+F)	155,016,297,346
(H) 収益分配金	0
次期繰越損益金(G+H)	155,016,297,346
追加信託差損益金	120,221,723,917
(配当等相当額)	(108,545,800,116)
(売買損益相当額)	(11,675,923,801)
分配準備積立金	55,629,702,507
繰越損益金	△ 20,835,129,078

(注) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(C)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 分配金の計算過程
計算期間末における費用控除後の配当等収益(0円)、費用控除後の有価証券売買等損益(0円)、信託約款に規定する収益調整金(108,545,800,116円)および分配準備積立金(55,629,702,507円)より分配対象収益は164,175,502,623円(10,000口当たり19,152円)ですが、当期に分配した金額はありません。

○分配金のお知らせ

当期の分配金は、基準価額水準および市況動向等を勘案し、見送させていただきました。

○お知らせ

2023年11月の「投資信託及び投資法人に関する法律」の一部改正に伴い、2025年4月1日付で「運用報告書に記載すべき事項の提供」に係る条文を「運用状況に係る情報の提供」に変更するため信託約款に所要の変更を行いました。

〈参考情報〉

■投資対象とする投資信託証券の仕組み

ファンド名	イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド				
形態	モーリシャス籍外国投資法人／オープン・エンド型				
表示通貨	米ドル				
運用の基本方針	インドの株式を主な投資対象とし、中長期的なトータル・リターンの最大限の獲得を目指した運用を行います。				
主な投資対象	インドの金融商品取引所に上場されている株式				
ベンチマーク	MSCI India Total Return Net Index (MSCI インド指数(税引き後配当再投資)) ^{※1}				
ファンドの関係法人	運用会社	イーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッド			
	管理会社	Vistra Alternative Investments (Mauritius) Limited			
手数料等	申込手数料	ありません。			
	運用報酬	(純資産額50百万米ドル以下の部分)	年率0.35%		
		(純資産額50百万米ドル超の部分)	年率0.30%		
	管理報酬等	年率0.25% (上限) 上記には、監査費用、組入有価証券の売買時に発生する売買委託手数料、資産を外国で保管する場合の費用等が含まれます。			
設立日	2004年9月29日				
決算日	毎年8月31日				

ファンド名	イーストスプリング国内債券ファンド(国債)追加型I(適格機関投資家向け)				
形態	国内籍証券投資信託／適格機関投資家私募				
表示通貨	日本円				
運用の基本方針	わが国の国債を中心に、国債、政府保証債、地方債等の公共債を主要投資対象とし、安定した収益の確保と信託財産の中長期的な成長を目指した運用を行います。				
主な投資対象	日本の国債、政府保証債、地方債				
ベンチマーク	ICE BofA 国債インデックス(1~10年債) ^{※2}				
ファンドの関係法人	委託会社	イーストスプリング・インベストメンツ株式会社			
	投資顧問会社	イーストスプリング・インベストメンツ(シンガポール)リミテッド			
	受託会社	三菱UFJ信託銀行株式会社			
主な投資制限	<ul style="list-style-type: none"> ・株式(新株引受権証券および新株予約権証券を含みます。)への投資割合は、取得時において信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・投資信託証券への投資割合は、信託財産の純資産総額の5%以内とします。 ・外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。 				
申込手数料	ありません。				
信託報酬	年率0.22%(税抜0.2%)				
その他の費用・手数料	監査費用、有価証券売買時の売買委託手数料等がかかります。				
信託設定日	2002年8月26日				
決算日	毎年2月25日(休業日の場合は翌営業日)				

※1 MSCI指数はMSCI Inc.が算出している指数です。同指数に関する著作権、知的財産権その他一切の権利はMSCI Inc.に帰属します。またMSCI Inc.は、同指数の内容を変更する権利および公表を停止する権利を有しています。

※2 ICEの指数データは、ICE Data Indices, LLC、その関係会社(以下「ICE Data」)及び/またはその第三者サプライヤーの財産です。ICE Data及びその第三者サプライヤーは、その使用に関して一切の責任を負いません。

「イーストスプリング・インベストメンツ・インディア・エクイティ・オープン・リミテッド」の情報を委託会社が抜粋、翻訳したものを記載しております。

純損益及びその他包括利益計算書

2024年8月31日に終了した事業年度

米ドル

収益

受取配当金	17,426,611
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の売却に係る実現純利益（損失）	110,265,249
純損益を通じて公正価値で測定する金融資産の再評価に係る未実現純利益（損失）	410,037,595
	<hr/>
	537,729,455

費用

運用報酬	(4,418,578)
保管銀行費用	(783,351)
計算事務費用	(402,781)
管理費用	(310,865)
専門家報酬	(19,380)
監査報酬	(49,830)
税金手数料	(15,006)
取引手数料	(44,160)
銀行手数料	(42,474)
免許登録費用	(5,300)
売買委託手数料	(3,849,371)
外国為替取引に係る純利益（損失）	(979,143)
	<hr/>
	(10,920,239)

償還可能優先証券保有者に帰属する税引前純資産の変動額

526,809,216

税金

(95,473,884)

償還可能優先証券保有者に帰属する純資産の増加額

431,335,332

投資有価証券明細表

2024年8月31日現在の上場株式

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資 産比率 (%)
株式:				
ACC Limited	772,600	20,908,953	21,455,610	1.07%
Axis Bank Limited	3,920,137	36,690,572	54,931,341	2.75%
Bajaj Auto Limited	288,188	16,820,584	37,424,351	1.87%
Bajaj Finance Limited	101,647	9,404,537	8,726,193	0.44%
Bjaja Finserv Limited	1,341,839	23,310,315	28,526,772	1.43%
Bajaj Holdings and Investment Limited	125,928	14,417,158	15,101,138	0.76%
Bandhan Bank Limited	7,423,592	19,666,701	17,728,980	0.89%
Bharat Petroleum Corporation Limited	4,966,303	16,910,252	21,177,766	1.06%
Bharti Airtel Limited	2,454,801	24,851,420	46,509,594	2.33%
Brigade Enterprises Limited	1,944,483	14,449,720	27,926,575	1.40%
Britannia Industries Limited	350,396	18,020,062	24,462,074	1.22%
Can Fin Homes Limited	2,262,321	21,009,100	23,293,267	1.17%
Container Corp Of India Limited	1,010,979	9,037,383	11,633,306	0.58%
Credit Access Grameen Limited	974,623	12,258,441	14,189,229	0.71%
Crompton Greaves Consumer Electrical Limited	2,901,121	11,778,478	16,501,311	0.83%
Fortis Healthcare Limited	5,870,906	20,840,085	38,625,625	1.93%
Gail India Limited	14,243,565	23,244,693	40,366,241	2.02%
Gland Pharma Limited	340,357	5,673,391	7,461,031	0.37%
Godrej Consumer Products Ltd	1,154,314	13,407,517	20,385,735	1.02%
Grasim Industries Limited	1,259,897	27,163,497	40,541,750	2.03%
Great Eastern Shipping Co Limited	860,143	11,888,490	13,659,892	0.68%
Gujarat State Petronet Limited	2,616,737	10,582,569	13,808,935	0.69%
HDFC Bank Limited	5,425,494	93,792,845	105,888,826	5.30%
Hero MotoCorp Limited	165,458	6,262,245	10,762,250	0.54%
Hindalco Industries Limited	5,208,158	32,534,649	43,551,954	2.18%
Hindustan Unilever Ltd	1,010,576	30,797,495	33,472,636	1.68%
ICICI Bank Ltd	9,499,727	78,502,187	139,226,650	6.97%
Indus Tower Limited	6,835,857	21,306,255	37,369,820	1.87%
Indusing Bank Limited	1,913,274	29,170,230	32,512,990	1.63%
Infosys Limited	6,204,316	88,566,177	143,784,424	7.20%
InterGlobe Aviation Ltd	985,905	39,053,954	56,776,798	2.84%
Kirloskar Oil Engines Limited	252,775	4,104,715	4,021,542	0.20%
Kotak Mahindra Bank Limited	726,145	14,535,990	15,417,970	0.77%
Larsen & Toubro Limited	1,641,395	44,089,368	72,501,833	3.63%
LTIMindtree Limited	293,369	21,279,019	21,533,026	1.08%
Mahanagar Gas Limited	947,928	15,912,455	20,254,722	1.01%
Mahindra & Mahindra Limited	2,028,638	31,904,588	67,855,967	3.40%

銘柄	株数	取得金額 (米ドル)	評価金額 (米ドル)	対純資 産比率 (%)
Marico Limited	3, 296, 764	18, 966, 286	25, 437, 915	1. 27%
Maruti Suzuki India Limited	338, 412	44, 645, 565	50, 045, 058	2. 50%
NTPC Limited	4, 262, 153	18, 891, 550	21, 150, 460	1. 06%
Oil & Natural Gas Corporation Limited	8, 274, 154	22, 819, 196	32, 629, 630	1. 63%
PNB Housing Finance Limited	1, 454, 435	15, 136, 640	16, 950, 307	0. 85%
PVR Limited	2, 205, 118	38, 281, 734	39, 820, 265	1. 99%
Reliance Industries Ltd	4, 539, 823	108, 337, 192	163, 428, 085	8. 18%
SBI Life Insurance Company Limited	2, 222, 869	34, 434, 403	49, 039, 351	2. 45%
Shriram Transport Finance Limited	928, 471	18, 065, 450	35, 474, 584	1. 78%
State Bank of India Limited	2, 240, 962	22, 371, 049	21, 792, 165	1. 09%
Sun Pharmaceutical Industries Limited	2, 383, 086	24, 952, 089	51, 759, 891	2. 59%
Tata Consultancy Services Limited	1, 400, 351	62, 043, 277	76, 031, 715	3. 81%
Tata Global Beverages Limited	1, 955, 451	18, 966, 285	27, 981, 511	1. 40%
Tata Motors Limited	3, 794, 472	27, 164, 348	50, 279, 495	2. 52%
The Phoenix Mills Limited	353, 193	5, 015, 033	15, 873, 511	0. 79%
Zomato Ltd	6, 461, 259	19, 968, 443	19, 300, 367	0. 97%
	<u>1, 434, 204, 630</u>	<u>2, 046, 362, 434</u>	<u>102. 43%</u>	
その他負債		<u>(48, 467, 033)</u>	<u>(2. 43%)</u>	
純資産		<u>1, 997, 895, 401</u>	<u>100. 00%</u>	

「イーストスプリング国内債券ファンド（国債）追加型I（適格機関投資家向け）」の直近の決算にかかる運用状況をご報告申し上げます。

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年2月27日～2025年2月25日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 23	% 0.219	(a)信託報酬＝期中の平均基準価額×信託報酬率
（投信会社）	(15)	(0.143)	委託した資金の運用の対価
（販売会社）	(2)	(0.022)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
（受託会社）	(6)	(0.055)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) その他の費用	1	0.013	(b)その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
（監査費用）	(1)	(0.013)	監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
合計	24	0.232	
期中の平均基準価額は、10,493円です。			

(注) 期中の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○組入資産の明細

(2025年2月25日現在)

国内公社債

(A) 国内(邦貨建)公社債 種類別開示

区分	当期末						残存期間別組入比率
	額面金額	評価額	組入比率	うちBB格以下	5年以上	2年以上	
				組入比率		2年未満	
国債証券	千円 739,500	千円 745,120	% 98.2	% —	% 49.0	% 15.2	% 33.9
合計	739,500	745,120	98.2	—	49.0	15.2	33.9

(注) 組入比率は、純資産総額に対する評価額の割合です。

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。

(注) 一印は組入れなしです。

(B) 国内(邦貨建)公社債 銘柄別開示

銘柄	当期末				償還年月日
	利	率	額面金額	評価額	
国債証券		%	千円	千円	
第351回利付国債(10年)		0.1	60,000	58,465	2028/6/20
第354回利付国債(10年)		0.1	59,000	56,972	2029/3/20
第359回利付国債(10年)		0.1	175,000	166,551	2030/6/20
第13回利付国債(30年)		2.0	42,000	44,553	2033/12/20
第14回利付国債(30年)		2.4	66,000	72,205	2034/3/20
第75回利付国債(20年)		2.1	20,000	20,022	2025/3/20
第80回利付国債(20年)		2.1	43,000	43,232	2025/6/20
第87回利付国債(20年)		2.2	55,000	55,906	2026/3/20
第91回利付国債(20年)		2.3	135,000	138,277	2026/9/20
第117回利付国債(20年)		2.1	84,500	88,933	2030/3/20
合計			739,500	745,120	

(注) 額面金額・評価額の単位未満は切捨てです。